

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	562 開発審査会事務									
戦略プラン					担当部課	都市計画部開発指導課				
総合戦略					係名	企画係				
					新規・継続	継続				
予算科目	01-080401-17 開発審査会に要する経費				事業分類	法定事務				
要求区分		事業期間	平成19年度～			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
個別計画							<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画			
根拠法令	都市計画法、つくば市開発審査会条例				事業体制	一部委託				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
無秩序な開発行為を抑制し、地域の実情に合った公正かつ適正な制度運用を図る。					<ul style="list-style-type: none"> 都市計画法第78条第1項の規定に基づき設置した附属機関であり、開発許可等の処分について、開発審査会を開催し審査を行う。 					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 都市計画法第34条第14号等に基づく案件、定型的に処理することが困難な案件について適切な制度の運用を図る。 毎月1回（8月及び1月を除く）必要に応じて開発審査会を開催する。 不服申立てによる審査請求を受理した場合、開発審査会を開催し、2か月以内に裁決する。 10月開催時に、市内の許可した場所等の視察研修を行う。 					<ul style="list-style-type: none"> 定型的に処理することが困難な案件 都市計画法第34条第14号等について適切な制度の運用を図ることができた。 開発審査会開催数 8回（4月、5月、7月、9月、10月、11月、2月、3月） 議案件数 11件 議案報告件数 6件 視察研修の実施（10月） 					
成果					課題					
市街化調整区域で無秩序な開発行為を抑制し、地域の実情に合った公平かつ適正な制度の運用が図られた。										
改善目標（R02年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	開発審査会開催回数					(回)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	9.0	8.0	3.0	4.0	3.0	8.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目		平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円) 0	0	0	0
	県支出金	(千円) 0	0	0	0
	地方債	(千円) 0	0	0	0
	その他	(千円) 297	822	1,064	0
	一般財源	(千円) 0	0	0	0
事業費計		(千円) 297	822	1,064	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	1.00	
		時間外勤務 (時間)	107.00	107.00	
	臨時職員等	(有無)	無	無	
人件費		(千円)	7,323	7,047	
事業コスト		(千円)	7,620	7,869	

R02年度当初積算根拠	報酬	委員報酬	448千円
	旅費	費用弁償、普通旅費	177千円
	需用費	消耗品費、食料費	203千円
	委託料	議事録作成委託料	176千円
	使用料	駐車場使用料	5千円
	賃借料	自動車賃借料	55千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	564 開発許可等事務							
戦略プラン					担当部課 係名	都市計画部開発指導課 企画係、指導係、審査係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定事務		
予算科目	01-080401-18 開発指導に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間	平成15年度～			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画		
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行		
根拠法令	都市計画法、つくば市都市計画法の規定に基づく開発行為の許可等の基準に関する条例				事業体制	一部委託		
					市長公約			
概要								
事業の目的				事業の概要				
無秩序な開発を防止し、良好な自然的環境の保全、快適な居住環境の創出及び優れた都市環境の整備に資する。				<ul style="list-style-type: none"> 都市計画法の許可基準及び技術基準を踏まえた審査、開発行為に関する条例及び開発指導要綱に基づき許可、指導を行う。 申請された土地に対し、現地調査、中間検査、完了検査を行う。 				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> 都市計画法の許可基準及び技術基準を踏まえた審査、開発行為に関する条例等に基づき指導し、許可する。 申請された土地に対し、現地調査、完了検査を行う。 能力の向上を図るため、毎週課内調整会議を行う。 県調整会議、地域分科会に月1回参加する。 スキルアップの為に関東甲信越ブロック会議・北関東三県会議に参加する。 引き続き「大規模盛土造成地マップ」をホームページで公開する。 				<ul style="list-style-type: none"> 第29条許可件数 243件 第43条許可件数 132件 規則第60条証明件数 98件 大規模盛土造成地マップをホームページで公開した。 課内調整会議を定期的（毎週火曜日）に実施した。 つくば市開発審査会付議基準改定に向けた勉強会を実施した。（4回） 				
成果				課題				
都市計画法を遵守させた結果、違反建築物、無秩序な開発を防止した。 課内調整会議を実施することにより、情報共有や専門的知識の習得が図られ、窓口対応等をスムーズに行うことができた。 つくば市開発審査会付議基準を改定した。								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	開発許可等件数 (件)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	456.0	438.0	445.0	410.0	468.0	473.0	0.0
	指標の概要	都市計画法に基づく許可件数及び都市計画法施行規則に基づく証明件数						
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	1,109	1,581	1,999	0
	一般財源	(千円)	0	0	0	0
事業費計		(千円)	1,109	1,581	1,999	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	7.00	8.00		
		時間外勤務 (時間)	1,618.00	1,825.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	53,415	58,756		
事業コスト		(千円)	54,524	60,337		

R02年度当初積算根拠	旅費	70千円
	需用費	631千円
	委託料	1,185千円
	備品購入費	90千円
	負担金	23千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		